

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 パンブー	事業所番号	1110402409
住所	埼玉県川越市脇田町28-4 OSKビル2F	管理者名	竹本 真弓
電話番号	049-277-6136	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

・活動場所：パンブー ・実施日2026年2月26日
JST研修を受けて、内容を十分に理解したサービス管理責任者が、研修内容を踏まえ利用者に対して勉強会を実施した。
今回は「職場で謝る」と言う内容。まずは、オリエンテーションとして、相手に伝えることの難しさ、受け取り方の違いを隣の方と実際にやり取りをしてみたい体験してもらった。その後、JST研修の題材を引用し勉強会を行い、ロールプレイ、考察の記録、発表を行った。 ・参加利用者：13名

<目的>

この先の一般就労をふまえ、職場での円滑な人間関係を構築するにあたり必要な内容取得してもらうために行った。同じ言葉を口にしていても、態度によって感じ方がまるで違うのだと言うこと。相手には伝わってしまうのだと言うことを学んでもらうことを目的とした。

<成果>

今回、初めて事業所内での勉強会を行ったが、皆、真剣に考え、発表していたのが印象的であった。実際に自身の環境に置き換えて考えることが出来たり、他者の自分とは違う意見を聞いたりしたこと、刺激となっていた。謝る時だけでなく、どのような場面でも相手のことを考えることができるように、スタッフも含め、頑張ってみようとなった。



連携先の企業や事業所等の意見または評価

参加した職員からは、

- ・自分の謝り方を見直すいい機会になった。
- ・改めて謝ることについて考えることができて楽しかった。普段、何も考えずに謝っていたと気づいた。利用者の意見を知ることができて良かった。
- ・気持ちよく仕事をしていくには、すぐに謝り、相手の気持ちを考えて行動することが大切だと感じた。
- ・謝ることはとても難しいことだが、いつでも素直に謝ることができる人でありたいと思う。と言う意見があった。

連携先企業(担当者)

愛知障がい者職業センター 柚木心平様

利用者からの意見・評価

- ・働いていたころのことを思い出し、社会人に必要なコミュニケーションスキルの一部を再度学ぶことができた。資料、説明、どちらもわかりやすく、理解するのに役立つ。
- ・人との対応の仕方の勉強になった。謝ることの大切さや、人間関係の難しさがわかった。
- ・他の方々の考え方を知ることができ、大変有意義だった。今回の勉強会で学んだことを、毎日の仕事に生かしていけたらと思う。
- ・相手の気持ちになって考えることが大切なのだと分かった。
- ・自分の立場や、体のことを考えてくれる人には感謝する気持ちを長く持ち、次のステップに行けるように。
- ・改めて謝ることが重要だと思った。言い訳をしてしまうことがあるかも...と思い、改善しようと思った。
- 等の意見があり、今後も定期的に勉強会を開いてほしいと言う声が多数あがっていた。